



芒種 (ぼうしゅ) 6月6日~20日頃

芒種は「芒(のぎ)のある穀物の種をまく時期」という意味で、芒とはイネ科の植物に特有の、実の外殻(がいかく)にある棘(とげ)のような突起のことです。青々とした稲の苗が見られ風に揺れる麦の穂で麦畑が黄金色に染まる時期で、熱気を帯びた風がクチナシの甘い香りを運び、仲夏(ちゅうか)の到来を告げる頃のことです。紫陽花もクチナシも雨が似合う花です。強烈な陽光にくたびれた花びらを見るとなんとなく胸が痛むのは、六条の御息所を連想するからでしょうか。

梅雨に思う

傘かしげ



狭い道ですれ違う際に、傘がぶつかったり、相手に傘の雫がかかったりしないよう、相手と反対側に傘をかしげることが「傘かしげ」と言います。どちらか一方だけがするのではなくお互いにするのが理想的で江戸しぐさの一つと聞きましたが、雨の多い日本では当たり前この光景が最近あまり見られなくなってきているということです。確かに、薄々感じてはいたものの、死語にはしたくない言葉です。他にもバスや電車の中での濡れた傘や荷物の扱いなど、雨降りの日のスマートなマナーを考えたいものですね。傘かしげに限らず、様々なシーンで細やかな心配りができるセンスのいい人でありたいものです。

きっちり切り替え、スイッチオン週間！

期末考査 1週間前です。かつて様々な学校で実施した定期考査のアンケート調査です。あなたの回答はいかがですか？

Q1 全教科の平均点目標は何点か⇒70点、60点？現実には目標よりも低くなりがちなので高めの設定を！

Q2 いつから勉強を始めるか⇒割合として多いのは2週間前、1週間前、3日前、2週間以上前からです。

Q3 考査に備えて1日何時間勉強するか⇒多い順に2~3時間、3~4時間、1~2時間ですが多い方がおススメ。

Q4 勉強する場所はどこか⇒圧倒的に自宅ですが、苦手科目を得意な人に学校で教えてもらうという人も…。

Q5 勉強中スマホはどこに置くか⇒机の上に置くのは絶対にNG、見えない場所や別の部屋に置く〜机上にあればどうしても気になって見てしまい、勉強に集中できません。

☆今後の進路予定☆

○3年生就職希望者○

7月1日 求人票解禁

7月6~8日(予定) 就職希望者個人面談

夏季休業期間中に会社見学

9月5日 1社目会社応募

【7月1日 第3回就職者ガイダンス】

1コマ目 11:20~12:00 ジョブタグ

2コマ目 12:10~12:50 求人票の見方

ハローワーク町田の担当の方が来校、講話をさせていただきます。

就職希望者のみなさん、いよいよ始動しますよ！

○3年生進学希望者○

9月2日(予定) 学校推薦型選抜 校内申請締め切り

9月7日 第1回推薦会議

生徒全員面接進んでいますか？

【1学年】 2回実施・15分程度

学年の担任以外の教員との簡単な面談

【2学年】 2回実施・15分程度

学年の担任以外の教員との簡単な自己理解のための面談

【3学年】 3回実施・15-30分程度

① 学校推薦を希望する生徒

1回目担任以外、2回目進路指導部、3回目管理職の先生と必須

👉 **校長先生や副校長先生はご多忙です。早めのアポ取りが肝心です。**

② 学校推薦を希望しない生徒

1・2回目担任以外、3回目進路指導部の先生

【探究関連】

6月26日 まちやまサミット(2学年対象)

現時点での探究計画や進行状況を広く外部探究支援員に発表、助言を頂く

7月16日 まちやまサミット(3学年対象)

12月以降の探究活動(2サイクル目の実践や1サイクル目の考察)について発表する

8月4日 ユネスコスクール関東ブロック大会

★教育実習生としてお世話になった先生に質問してみました



- ① お名前
- ② 在籍大学・学部・学科名
- ③ 志望校を決定した時期ときっかけ
- ④ 授業は1コマ何分？ 90分、100分？
- ⑤ 高校と大学の違い
- ⑤ 大学で勉強している授業でおもしろいと思う「講義名」と「内容」
- ⑦ 教育実習 Before/After 学校の先生の仕事って…
Before：事前に持っていた教師の仕事に対するイメージ
After：実際に実習してみて印象が変わった点
- ⑧ 高校生活に戻れるとしたら何をしたいか
- ⑨ 高校時代の勉強とは…なものです
- ⑩ 山崎の生徒へのメッセージ

❶ 小野靖子 先生 (情報科)

❷ 帝京平成大学 人文社会学部経営学科 (通信教育課程)

❸ 4年制大学はすでに卒業していましたが、教員になるために都内で通信制の大学を探していました。その中で、学費や立地、そして情報科教員免許を取得できる点から帝京平成大学を選びました。決めた時期は2020年2月頃だったと思います。

❹ 通信制大学のため、教授から提示された課題を自分のペースで学び、レポートを提出する形式です。自分との闘いになる部分が多いと感じました。

❺ 高校との違いとして、大学では(途中編入のため)2年間の履修計画や時間割を自分で考える必要があります。また、試験はA日程(7月・2月)とB日程(9月・12月)があり、単位取得のためには試験日程を十分に確認する必要があります。例えば、7月のA日程で単位を落とした場合、2月に再受験は可能ですが、他科目と試験日程が重なるとどちらか一方しか受験できません。そのため、できるだけ単位を落とさないようにし、計画的に課題レポートを提出していました。

一方で高校は、時間割や試験があらかじめ設定されており、比較的受け身で進められる仕組みになっていると感じます。学生生活については、通信制のため、学校へ行くことはあまりなく、スクーリングの授業時に知り合いができることが多いです。

❻ 大学で情報科の免許を取得していますが、特に面白いと感じた科目は、C言語だと思います。内容としては、プログラム言語を入力し、自分のやりたいことを実現するアプリを作るものです。例えば、占いが好きな場合は、占いを作るためのコードを作成する必要があります。自分で考えたコードがうまく動作すると、本当に気持ちがいいです。(※コードとは、コンピューターに実行してほしいことを記述した命令文のことです。)

❼ Before：授業や授業準備を中心に、生徒の将来に関わる仕事をする事だと考えていました。

After：実際には、授業以外にも事務的な仕事や会議、生徒・保護者との連絡、部活動など、多岐にわたる業務があることを実感しました。

❽ もし高校生に戻れるなら、もっと勉強しておけばよかったと思います。私は英語と数学が苦手でしたが、今の時代は、分からないことがあってもさまざまな媒体で学ぶことができる恵まれた環境だと思います。教科書も大きくカラーで、とても充実していると思います。

❾ 高校時代の勉強で大切なことは、継続することだと思います。どんなことでもいいので、何か1つを無理のない範囲で続けることをやってみてください。最初は3日、1週間、1か月と続けられると自分の自信につながると思います。私は中国語を毎日15分勉強して、3年以上たちました。その結果、中国語が出来ることで、仕事の機会にも恵まれました。

❿ 皆さんには、まだまだ多くの人生の選択肢があります。若い時にしかできない選択もあれば、私のように年齢を重ねてからでも選択できることがあります。自分自身で「これはできない」と壁をつくるのではなく、「まずはやってみよう」という気持ちと継続力を大切にしてください。きっと将来、役に立つときが来ると思います。

ほかの先生方にも寄稿依頼をしています。順次紹介していきますので楽しみに。